

20代・若手人材の「転職観」
— 最新トレンドをひも解く —



転職意識調査 2024 レポート

つくるのは、未来の選択肢

学情
GAKUJO
東証プライム上場

RE就活®

20代転職希望者（「Re就活」サイト来訪者）対象

転職意識調査レポート2024

20代・若手人材の「転職観」－最新トレンドをひも解く－

株式会社学情では、20代の「転職観」を調査すべく、20代の転職希望者を対象に

「就職・転職活動に関するアンケート」を実施いたしました。

その回答を集計し「転職意識調査レポート2024 20代・若手人材の「転職観」－最新トレンドをひも解く－」として発表いたします。

INDEX

01	回答者属性	・・・3	05	転職の方向性（転職で実現したいキャリア）	・・・9
02	「転職」の捉え方	・・・5	06	年収	・・・10
03	就職活動と転職活動の違い	・・・6	07	カジュアル面談	・・・11
04	転職理由	・・・7	08	転職活動を行う時期・時間	・・・14

TOPICS

- 社会人になる前から転職を視野に入れていた20代が、6割を超える。
一方で転職活動をするにあたって、転職すべきか迷うことがあったと回答した20代が約7割(p5)
- 就職活動と比べて、重視することや企業を選ぶ視点に変化があったと回答した20代が約8割。
新卒の就職活動と比較して、重視するようになったことは「仕事内容」が最多(p6)
- 社会人経験3年未満の「第二新卒」の転職理由は「もっとやりがい・達成感のある仕事がしたい」が最多。
転職で実現したいことは「ヤングキャリア」「第二新卒」いずれも「給与・年収が上がること」が最多(p7)
- 転職で「キャリアチェンジ」を希望する第二新卒が6割に迫る。
社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」は、「キャリアアップ」の希望者が多い傾向(p9)
- 職歴のある20代の希望年収は「401～500万円」が最多。
職歴3年未満の第二新卒も、半数以上が401万円以上の年収を希望(p10)
- 「カジュアル面談の機会があれば参加したい」と回答した20代が8割超。
知りたい情報を得るために活用したいものは、ヤングキャリア・第二新卒・既卒問わず「カジュアルな面談・座談会」が最多(p11)
- カジュアル面談で「企業理解が進み、志望度が上がった」と回答した20代が6割に迫る。
カジュアル面談で聞きたいことは「入社した場合に自分が行う仕事内容」が最多(p13)
- ヤングキャリア・第二新卒の約半数が3ヵ月以内の入社を希望。
ヤングキャリア・第二新卒の求人サイト閲覧は、平日の就業時間以降深夜にかけてが多い傾向(p14)

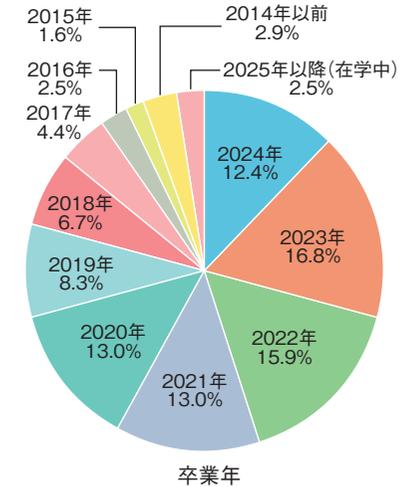
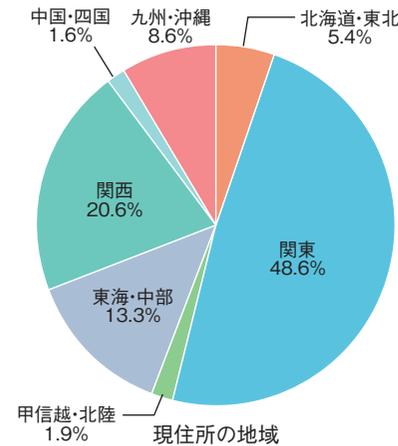
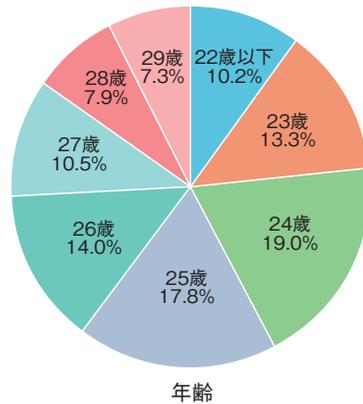
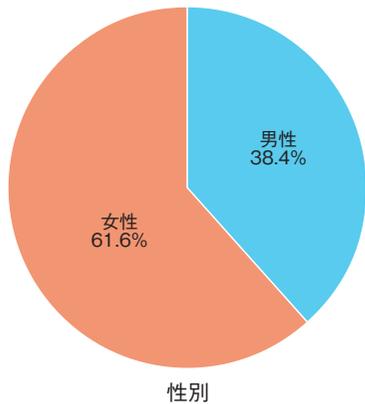


01 回答者属性

調査概要

- ◆調査期間 : 2024年8月1日～2024年8月16日
 - ◆調査機関 : 株式会社学情
 - ◆調査対象 : 20代就職・転職希望者 (20代専門転職サイト「Re就活」/Webメディア「20代の働き方研究所」のサイト来訪者)
 - ◆有効回答数 : 315件
 - ◆調査方法 : Web上でのアンケート調査
- ※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

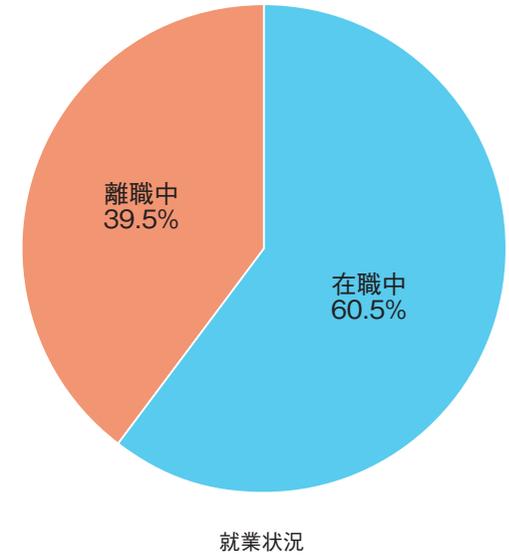
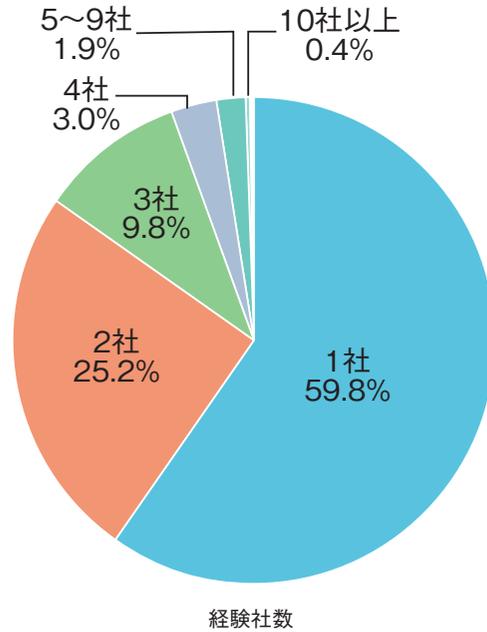
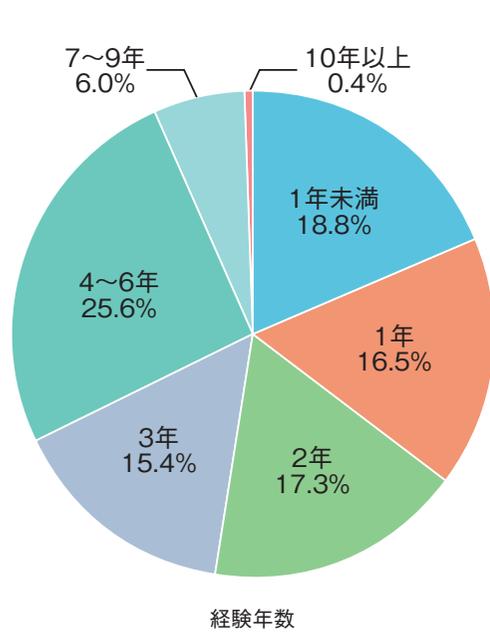
■基本情報



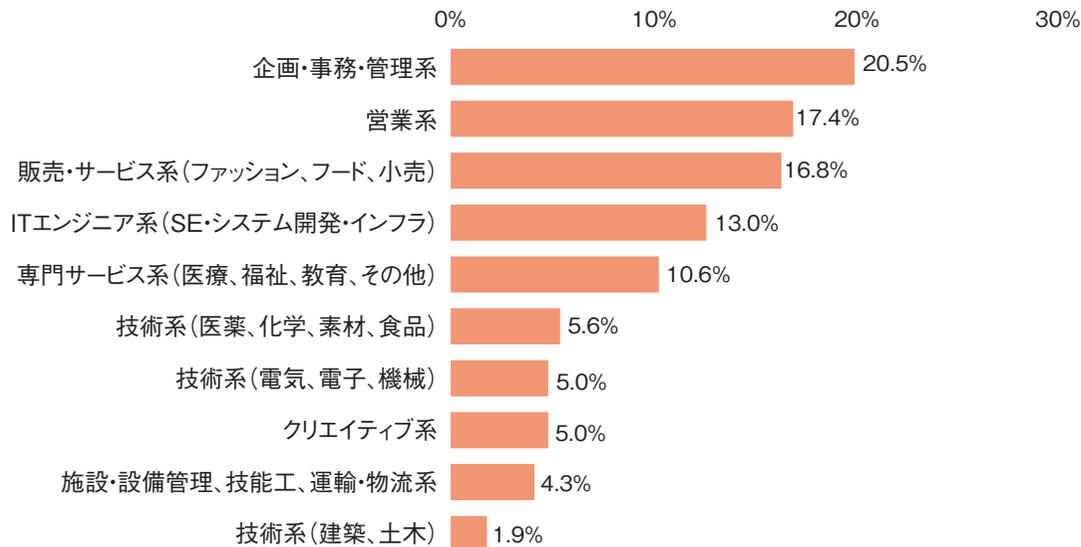
■就業経験



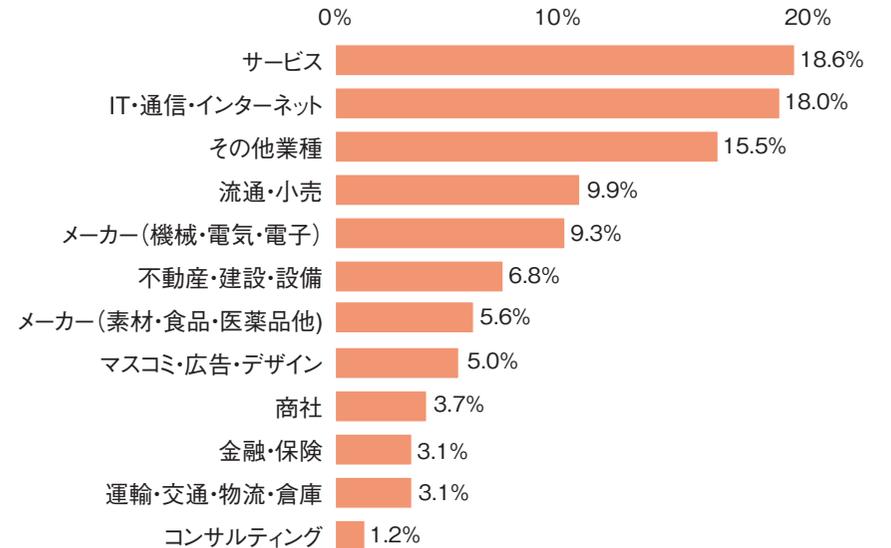
■就業経験（※就業経験がある20代が回答）



■就業中の職種（※就業状況：「在職中」を選択した20代が回答）



■就業中の業種（※就業状況：「在職中」を選択した20代が回答）



02

「転職」の捉え方

社会人になる前から転職を視野に入れていた20代が、6割を超える。
一方で転職活動をするにあたって、転職すべきか迷うことがあったと回答した20代が約7割

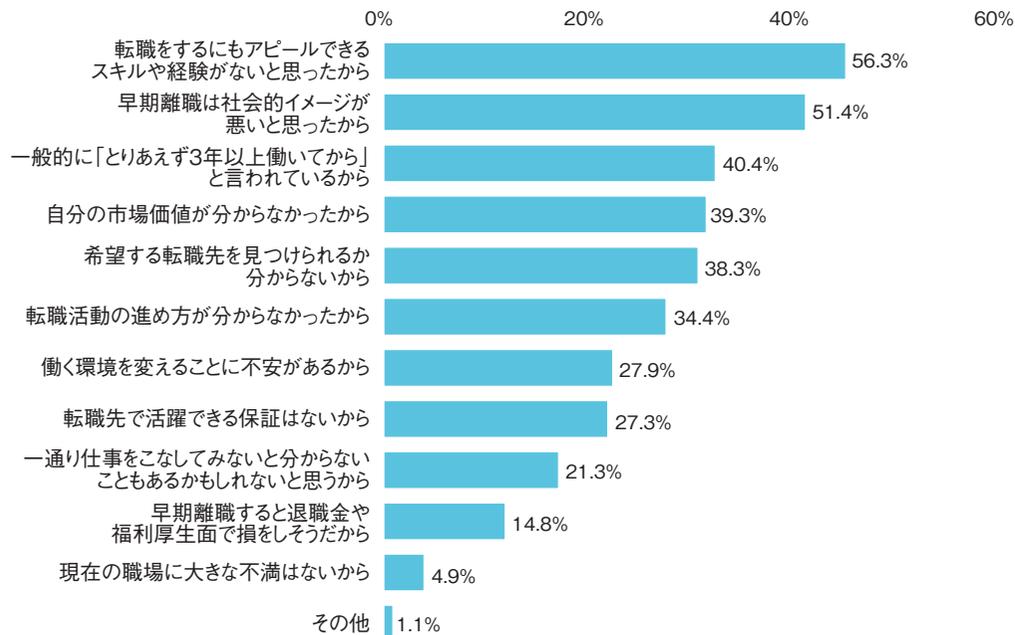
Q.社会人になる前から、転職を視野に入れていましたか？（回答数：266件）



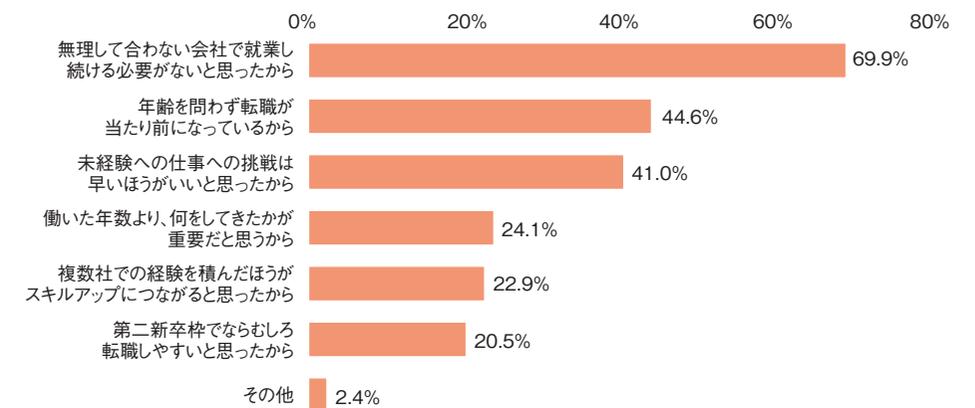
Q.実際に転職活動をするにあたって、転職すべきか迷うことはありましたか？（回答数：266件）



－転職すべきか迷った理由（複数回答）（回答数：183件）



－転職すべきか迷わなかった理由（複数回答）（回答数：83件）



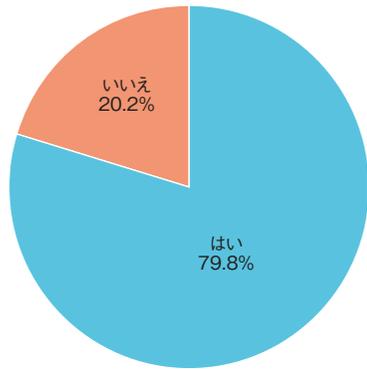
「社会人になる前から、転職を視野に入れていた」と回答した20代が64.7%に上りました。一方で「転職活動をするにあたって、転職すべきか迷うことがあった」と回答した20代が68.8%に上り、約7割の20代が転職活動において、実際に転職するか否かで迷う経験をしていることが分かります。転職すべきか迷う理由は、「転職するにもアピールできるスキルや経験がないと思ったから」が56.3%で最多。次いで、「早期離職は社会的なイメージが悪いと思ったから」51.4%、「一般的に『とりあえず3年以上働いてから』と言われているから」40.4%が続きました。転職すべきか迷う20代は、新卒で入社した企業で一定期間働くことが必要だと考えていることがうかがえます。

転職すべきか迷わなかった理由は、「無理して合わない会社で就業し続ける必要がないと思ったから」が69.9%で最多。次いで、「年齢を問わず転職が当たり前になっているから」44.6%、「未経験の仕事への挑戦は早いほうが良いと思ったから」41.0%が続きました。

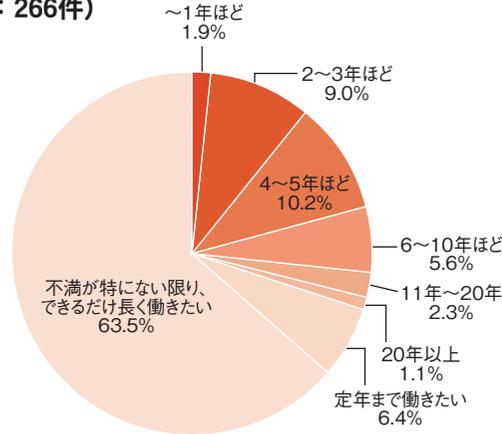
03 就職活動と転職活動の違い

就職活動と比べて、重視することや企業を選ぶ視点に変化があったと回答した20代が約8割。
 新卒の就職活動と比較して、重視するようになったことは「仕事内容」が最多

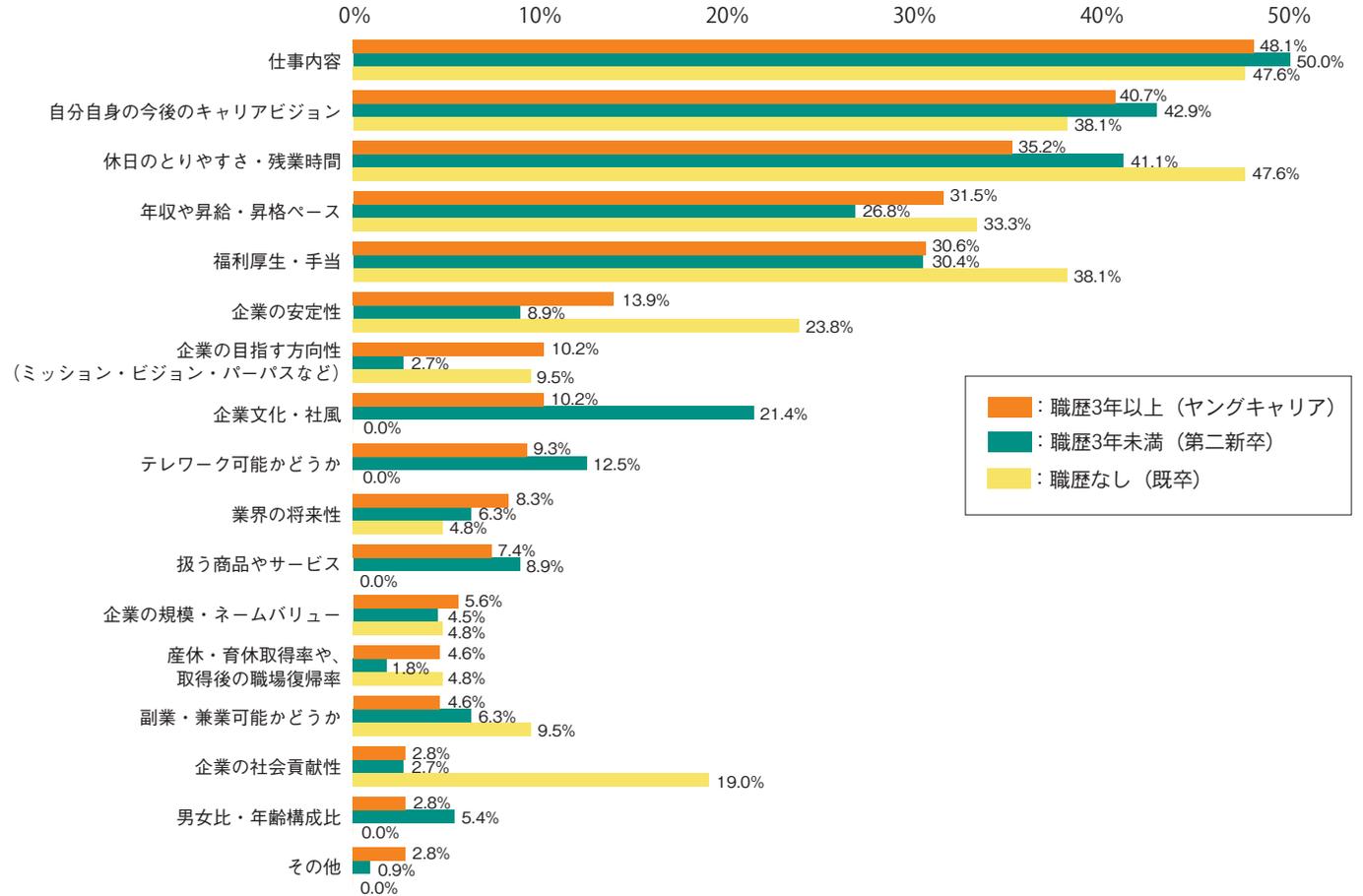
Q. 新卒での就職活動と比べて、重視するようになったことや、企業を選ぶ視点に変化はありましたか？ (回答数：302件)



Q. 転職先の企業では、どのくらいの期間働きたいですか？ (回答数：266件)



Q. どのような点を重視するようになりましたか？ (回答数：241件)



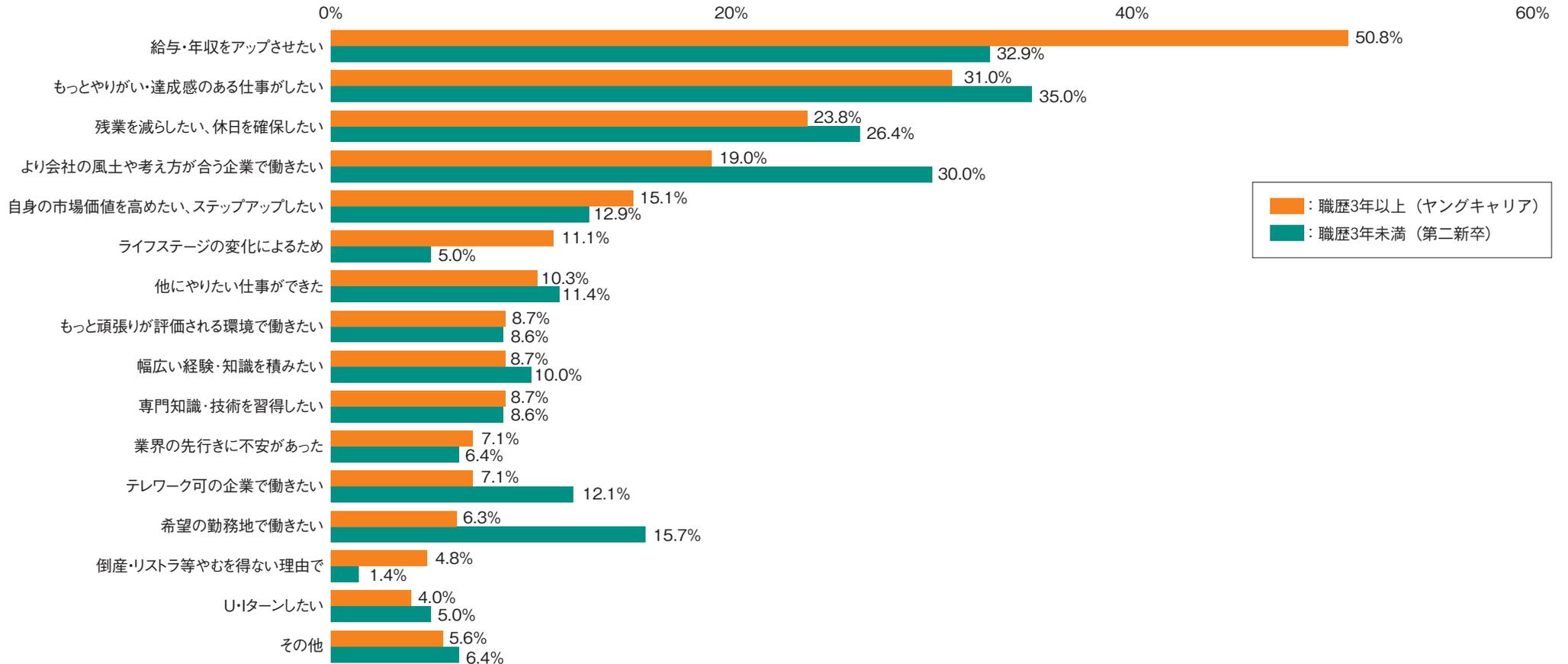
新卒での就職活動と比べて、重視するようになったことや、企業を選ぶ視点に「変化があった」と回答した20代が79.8%に上りました。重視するようになったことの1位は「仕事内容」。2位の項目は職歴の有無によって回答が分かれてきました。職歴のある20代は「自分自身の今後のキャリアビジョン」、職歴のない20代は「休日のとりやすさ・残業時間」と回答しています。

転職先の企業で働きたい年数は、「不満が特にない限り、できるだけ長く働きたい」が63.5%で最多。転職先の企業で、長く働くことを希望する20代が6割を超えました。一方、次いで回答を集めたのは、「4～5年ほど」10.2%、「2～3年ほど」9.0%となっています。転職先の企業で働きたいと考える人が多い一方、転職を重ねることでキャリア形成を図ることを予め考えている人も一定の割合でいることが分かります。

04 転職理由

社会人経験3年未満の「第二新卒」の転職理由は「もっとやりがい・達成感のある仕事がしたい」が最多。

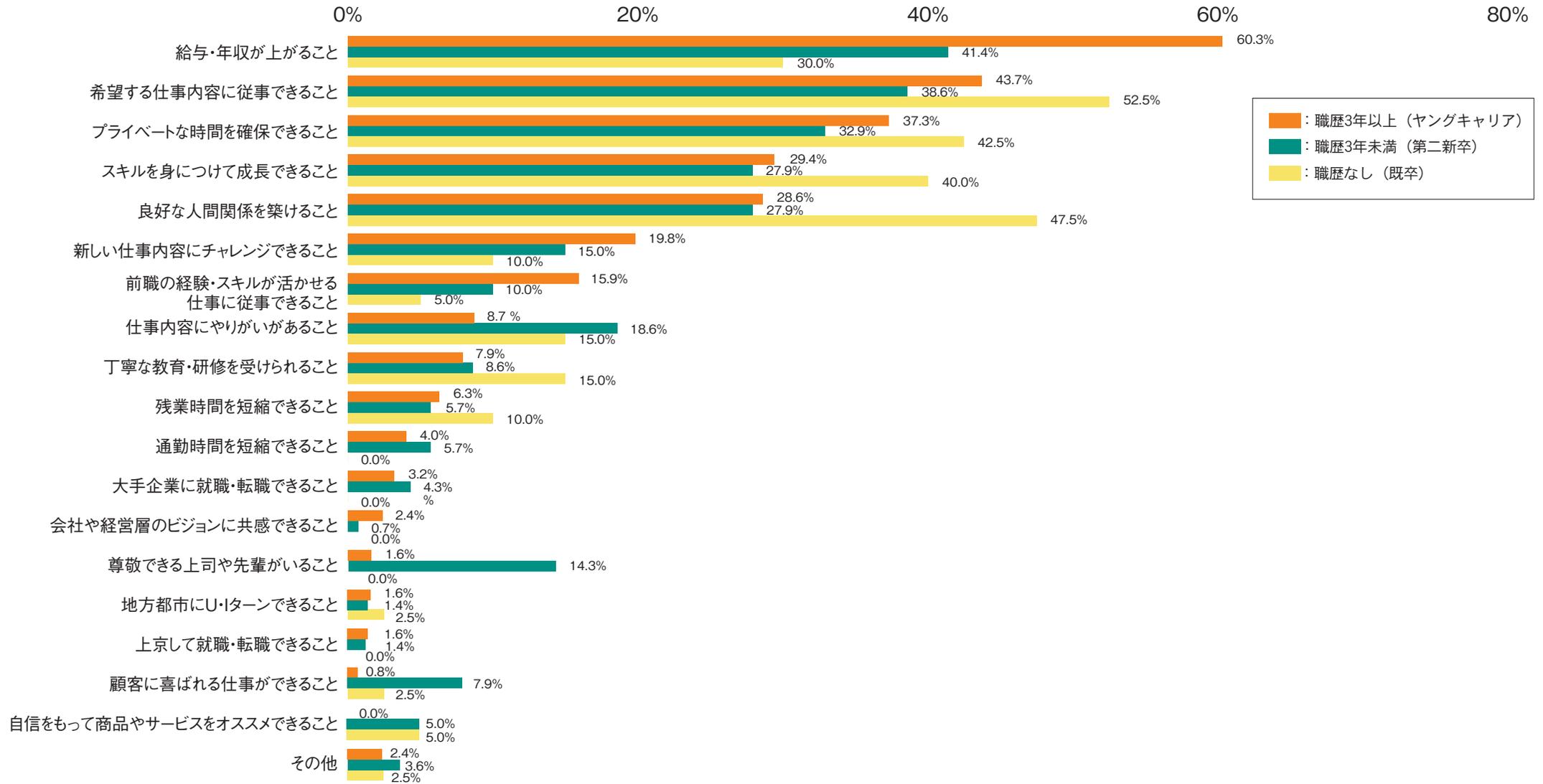
Q.転職しようと思った理由は何ですか？（複数回答）（回答数：266件）



社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」の転職理由は、「給与・年収をアップさせたい」が50.8%で最多。次いで、「もっとやりがい・達成感のある仕事がしたい」31.0%、「残業を減らしたい、休日を確保したい」23.8%が続きました。

社会人経験3年未満の「第二新卒」の転職理由は、「もっとやりがい・達成感のある仕事がしたい」が35.0%で最多。次いで、「給与・年収をアップさせたい」32.9%、「より会社の風土や考え方が合う企業で働きたい」30.0%が続きました。転職理由は、ヤングキャリアと第二新卒で大きな違いはないものの、ヤングキャリアはより「給与・年収アップ」を、第二新卒はより「仕事のやりがい・達成感」を重視していることが分かります。

Q 就職・転職で実現したいことは何ですか？（複数回答）（回答数：306件）



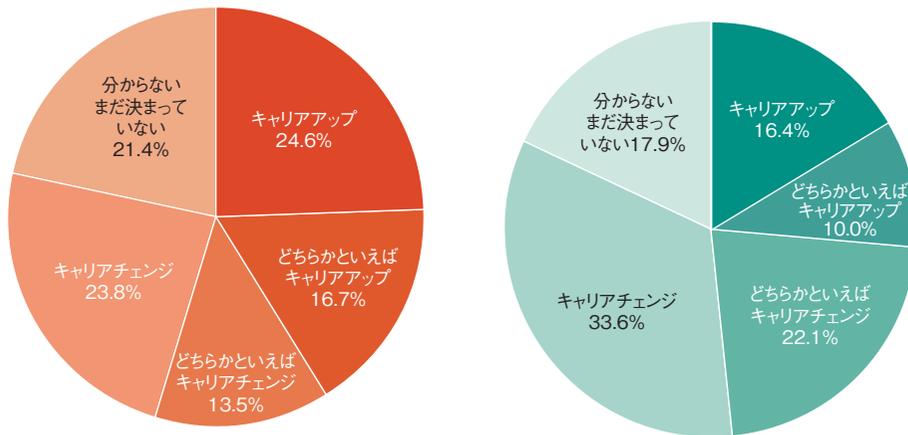
社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」が転職で実現したいことは「給与・年収が上がること」が60.3%で最多となりました。次いで、「希望する仕事に従事できること」43.7%、「プライベートな時間を確保できること」37.3%が続きました。社会人経験3年未満の「第二新卒」も、転職を通じて実現したいことは「給与・年収が上がること」が41.4%で最多。「希望する仕事に従事できること」が38.6%、「プライベートな時間を確保できること」32.9%が続きました。

卒業後3年以内の「既卒」が就職で実現したいことは、「希望する仕事に従事できること」52.5%が最多。次いで、「良好な人間関係を築けること」47.5%、「プライベートな時間を確保できること」42.5%が続きました。

05 転職の方向性（転職で実現したいキャリア）

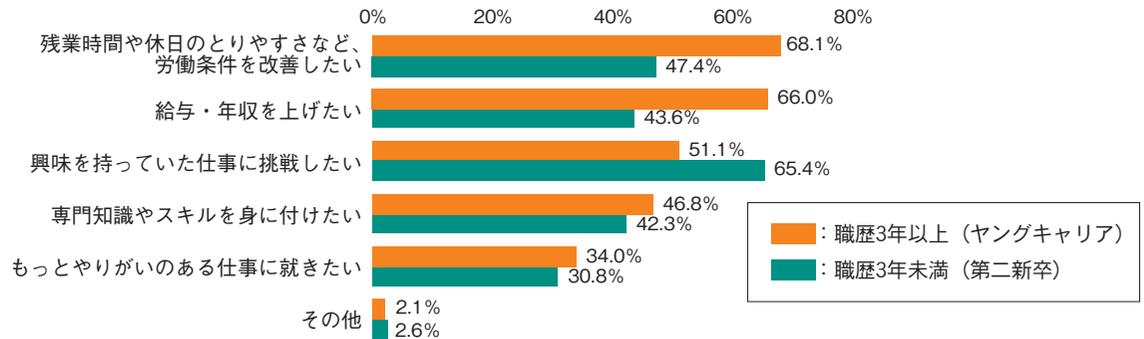
転職で「キャリアチェンジ」を希望する第二新卒が6割に迫る。
 社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」は、「キャリアアップ」の希望者が多い傾向

Q 転職において、「キャリアアップ」と「キャリアチェンジ」のどちらを希望しますか？（回答数：266件）

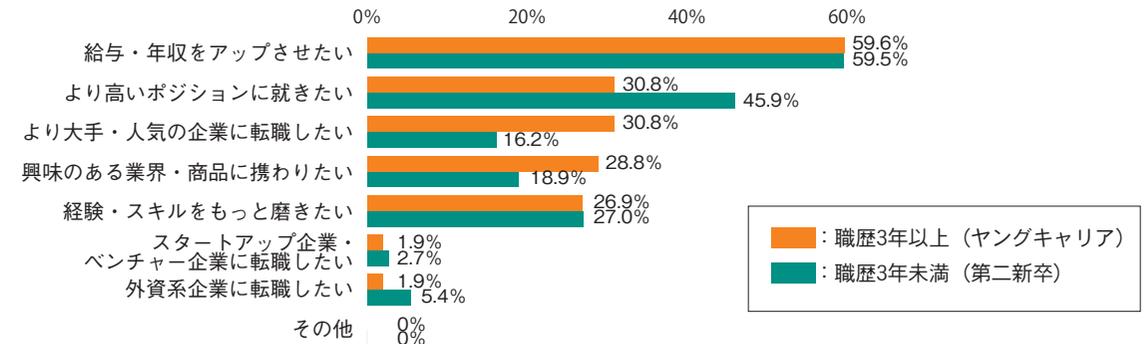


■ 職歴3年以上 (ヤングキャリア)
■ 職歴3年未満 (第二新卒)
 キャリアアップ：経験・スキルを活かしてより高いポジションに就きたい
 キャリアチェンジ：新しい業種・職種の仕事がしたい

ーキャリアチェンジして実現したいこと（複数回答可）（回答数：125件）



ーキャリアアップして実現したいこと（複数回答可）（回答数：89件）



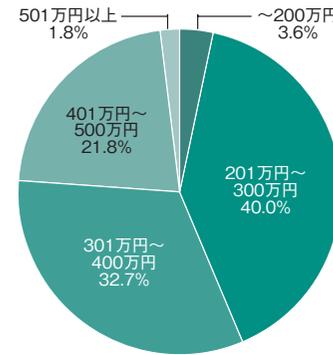
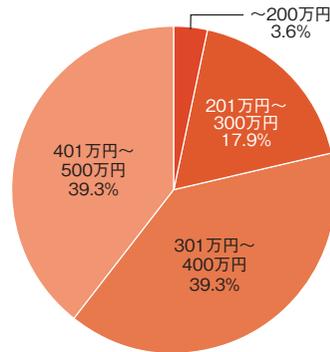
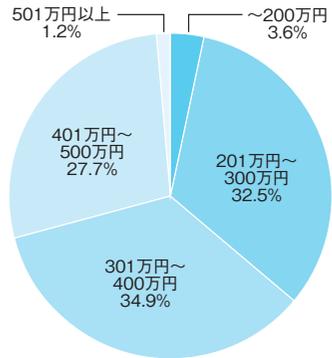
転職において、社会人経験3年未満の「第二新卒」は「キャリアチェンジ」、社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」は「キャリアアップ」の希望者が多い傾向であることがわかりました。経験業種・職種と異なる仕事に挑戦する「キャリアチェンジ」を通じて実現したいことは、社会人経験3年未満の「第二新卒」と、社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」で異なる結果となりました。第二新卒は「興味を持っていた仕事に挑戦したい」が65.4%で最多。他の項目を大きく引き離す結果となりました。次いで「残業時間や休日のとりやすさなど、労働条件を改善したい」が、47.4%となっています。一方、ヤングキャリアは、「残業時間や休日のとりやすさなど、労働条件を改善したい」が68.1%で最多。次いで、「給与・年収を上げたい」66.0%が続きました。労働条件改善のほか、業種や職種を変えることで年収を上げたいという意向がうかがえます。

社会人経験3年未満の「第二新卒」が、キャリアアップを通じて実現したいことは「給与・年収をアップさせたい」が59.5%で最多。「より高いポジションに就きたい」が45.9%、「経験・スキルをもっと磨きたい」27.0%、「興味のある業界・商品に携わりたい」18.9%が続きました。社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」がキャリアアップを通じて実現したいことも「給与・年収をアップさせたい」が59.6%で最多となりました。次いで、「より高いポジションに就きたい」「より大手・人気の企業に転職したい」が、ともに30.8%が続きました。

06 年収

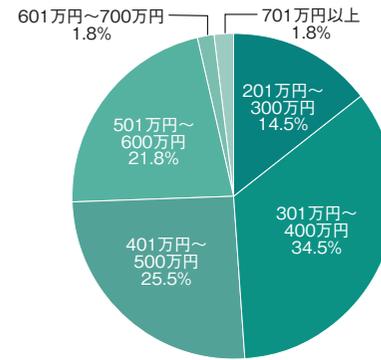
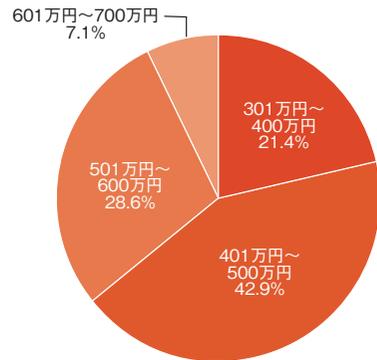
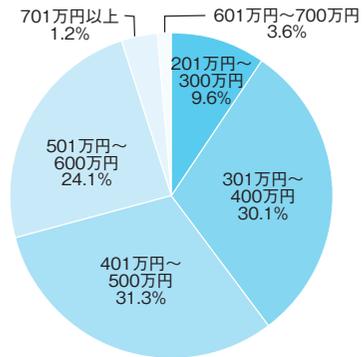
**職歴のある20代の希望年収は「401～500万円」が最多。
職歴3年未満の第二新卒も、半数以上が401万円以上の年収を希望**

現在の年収（就業状況：「在職中」を選択した20代が回答）（回答数：83件）



■ 職歴のある20代全体
■ 職歴3年以上（ヤングキャリア）
■ 職歴3年未満（第二新卒）

希望年収（回答数：83件）



■ 職歴のある20代全体
■ 職歴3年以上（ヤングキャリア）
■ 職歴3年未満（第二新卒）

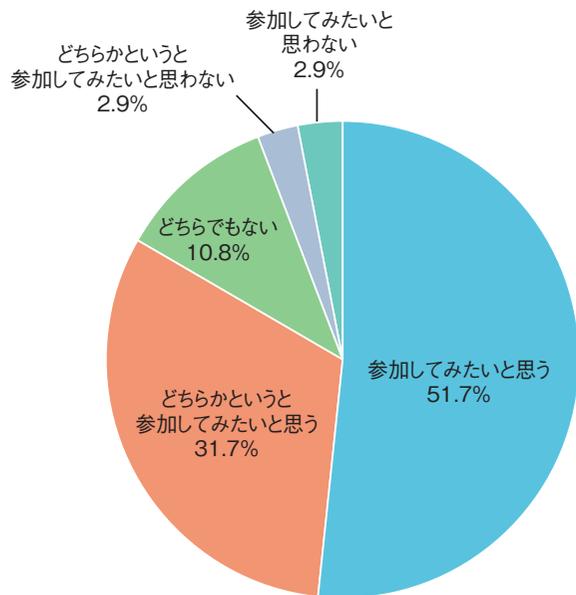
職歴のある20代の現在の年収は、「301万円～400万円」が34.9%で最多。次いで、「201万円～300万円」32.5%、「401万円～500万円」27.7%が続きました。職歴3年以上のヤングキャリアと職歴3年未満の第二新卒との比較では、ヤングキャリアの現在の年収は、「401～500万円」「301万円～400万円」が同率39.3%で最多となりました。第二新卒の現在の年収は、「201万円～300万円」が40.0%で最多。次いで「301万円～400万円」32.7%、「401～500万円」21.8%が続きます。

職歴のある20代の希望年収は、「401～500万円」が31.3%で最多。次いで「301～400万円」30.1%が続きました。職歴3年以上のヤングキャリアと職歴3年未満の第二新卒との比較では、ヤングキャリアの希望年収は、「401万円～500万円」が42.9%で最多、次いで「501～600万円」が28.6%でした。第二新卒の希望年収は、「301万円～400万円」が34.5%で最多。次いで「401～500万円」25.5%、「501万円～600万円」21.8%が続きました。「601～700万円」、「700万円以上」の結果を合わせると、第二新卒も半数以上が401万円以上の年収を望んでいることがわかります。

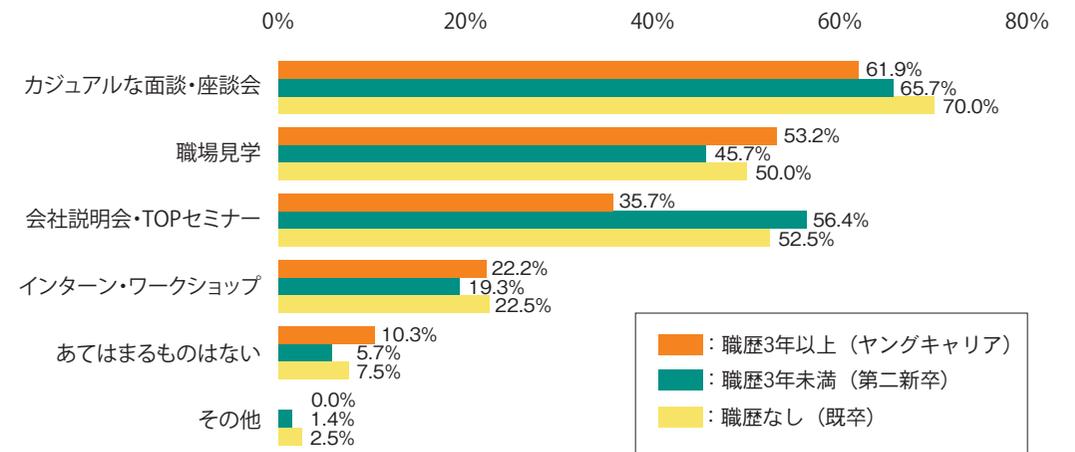
07 カジュアル面談

「カジュアル面談の機会があれば参加したい」と回答した20代が8割超。
 知りたい情報を得るために活用したいものは、ヤングキャリア・第二新卒・既卒問わず「カジュアルな面談・座談会」が最多

Q 企業とのカジュアル面談の機会があったら、参加してみたいと思いますか？
 (回答数：315件)



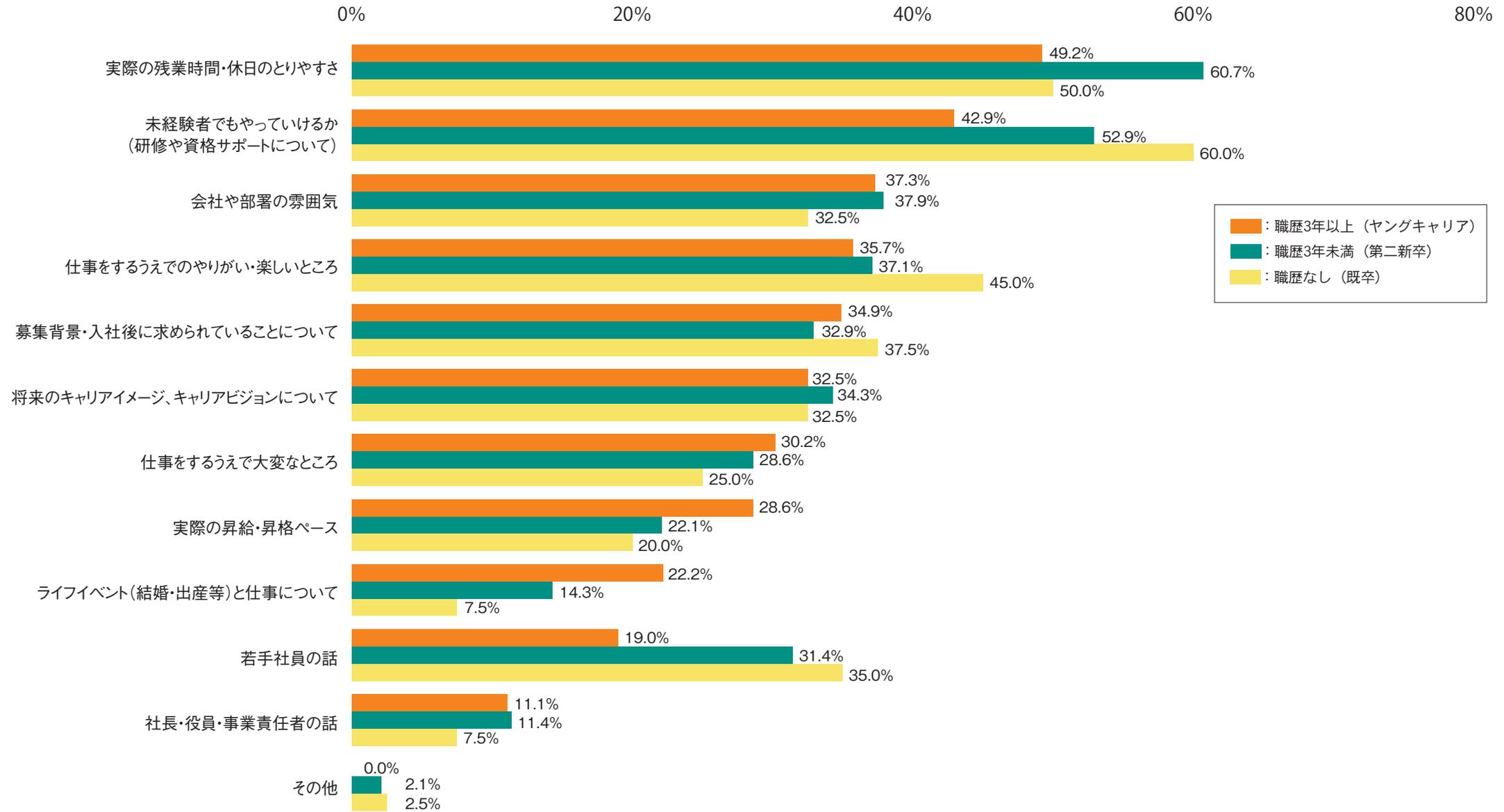
Q.選考過程で実施してほしいことは何ですか？(複数回答可) (回答数：306件)



カジュアル面談について、機会があれば「参加してみたいと思う」と回答した20代が51.7%に上りました。「どちらかというに参加してみたいと思う」31.7%を合わせると、8割超の20代がカジュアル面談の参加を希望していることが分かります。

応募後に知りたい情報を得るために活用したいものについては、「カジュアルな面談・座談会」が最多となりました。社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」は、「職場見学」53.2%、「会社説明会・TOPセミナー」35.7%が続きます。社会人経験3年未満の「第二新卒」は、「会社説明会・TOPセミナー」56.4%、「職場見学」45.7%が続きました。卒業後3年以内の「既卒」は、「会社説明会・TOPセミナー」52.5%、「職場見学」50.0%の順で回答を集めました。

Q 面接・選考過程でどのような情報が得られると志望度が上がりますか？（複数回答可）（回答数：306件）

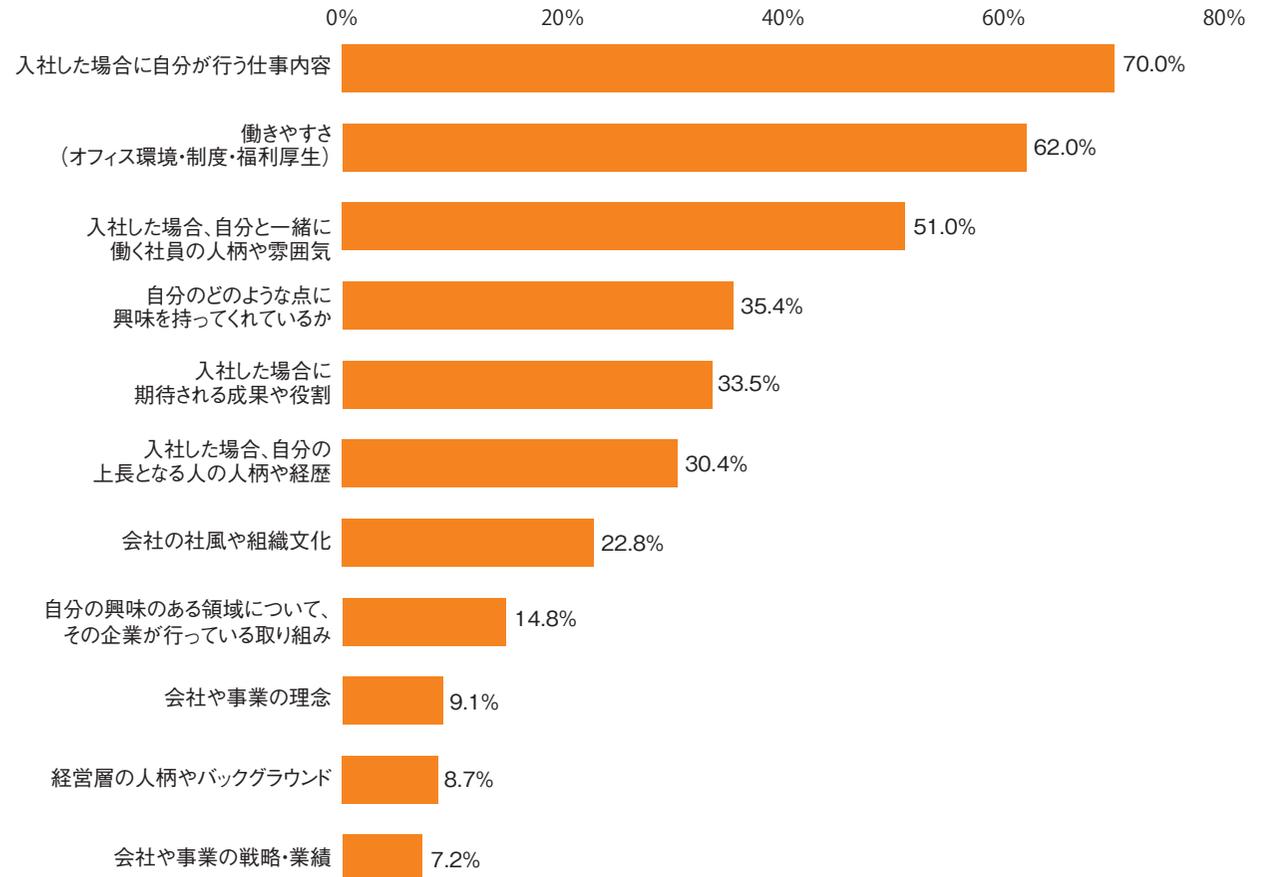
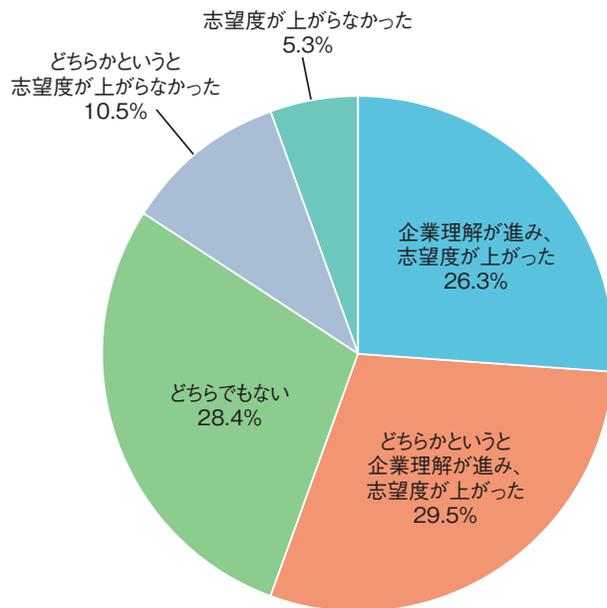


応募後に情報を得られると志望度が上がるものは、社会人経験3年以上の「ヤングキャリア」、社会人経験3年未満の「第二新卒」ともに、「実際の残業時間・休日のとりやすさ」が最多となりました。次いで「未経験でもやっていけるか（研修や資格サポートについて）」、「会社や部署の雰囲気」が続いており、職歴がある20代は大変な面も含めてリアルな情報を得たいという意向がうかがえます。卒業後3年以内の「既卒」は、「未経験でもやっていけるか（研修や資格サポートについて）」の回答が最多。次いで、「実際の残業時間・休日のとりやすさ」、「仕事をするうえでのやりがい・楽しいところ」の順に続きました。

**カジュアル面談で「企業理解が進み、志望度が上がった」と回答した20代が6割に迫る。
カジュアル面談で聞きたいことは「入社した場合に自分が行う仕事内容」が最多**

Q カジュアル面談に参加したことで、志望度が上がったり、企業理解が進みましたか？（回答数：95件）

Q カジュアル面談ではどのようなことを聞きたい（話したい）ですか？（複数回答可）（回答数：263件）



カジュアル面談に参加したことで、「企業理解が進み、志望度が上がった」と回答した20代が26.3%に上りました。「どちらかといえば企業理解が進み、志望度が上がった」29.5%を合わせると、カジュアル面談を通じて「志望度が上がった」とした20代が6割に迫る結果となりました。

カジュアル面談で聞きたいことは、「入社した場合に自分が行う仕事内容」が70.0%で最多。次いで、「働きやすさ（オフィス環境・制度・福利厚生）」62.0%、「入社した場合、自分と一緒に働く社員の人の人柄や雰囲気」51.0%が続きました。カジュアル面談を通じて、入社後の仕事や配属部署の雰囲気を知りたいという意向がうかがえます。

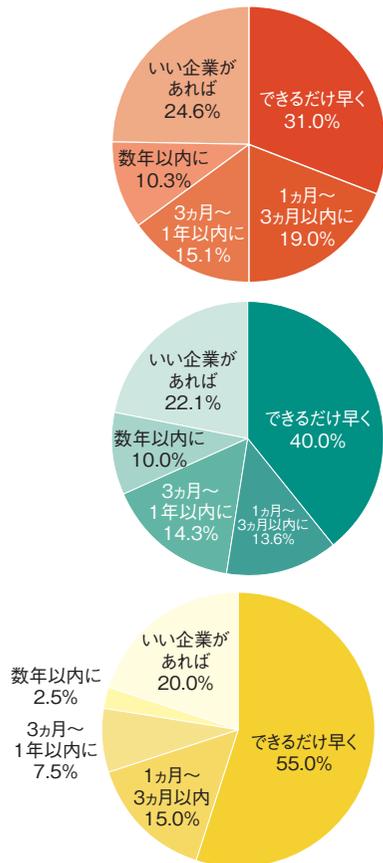
08

転職活動を行う時期・時間

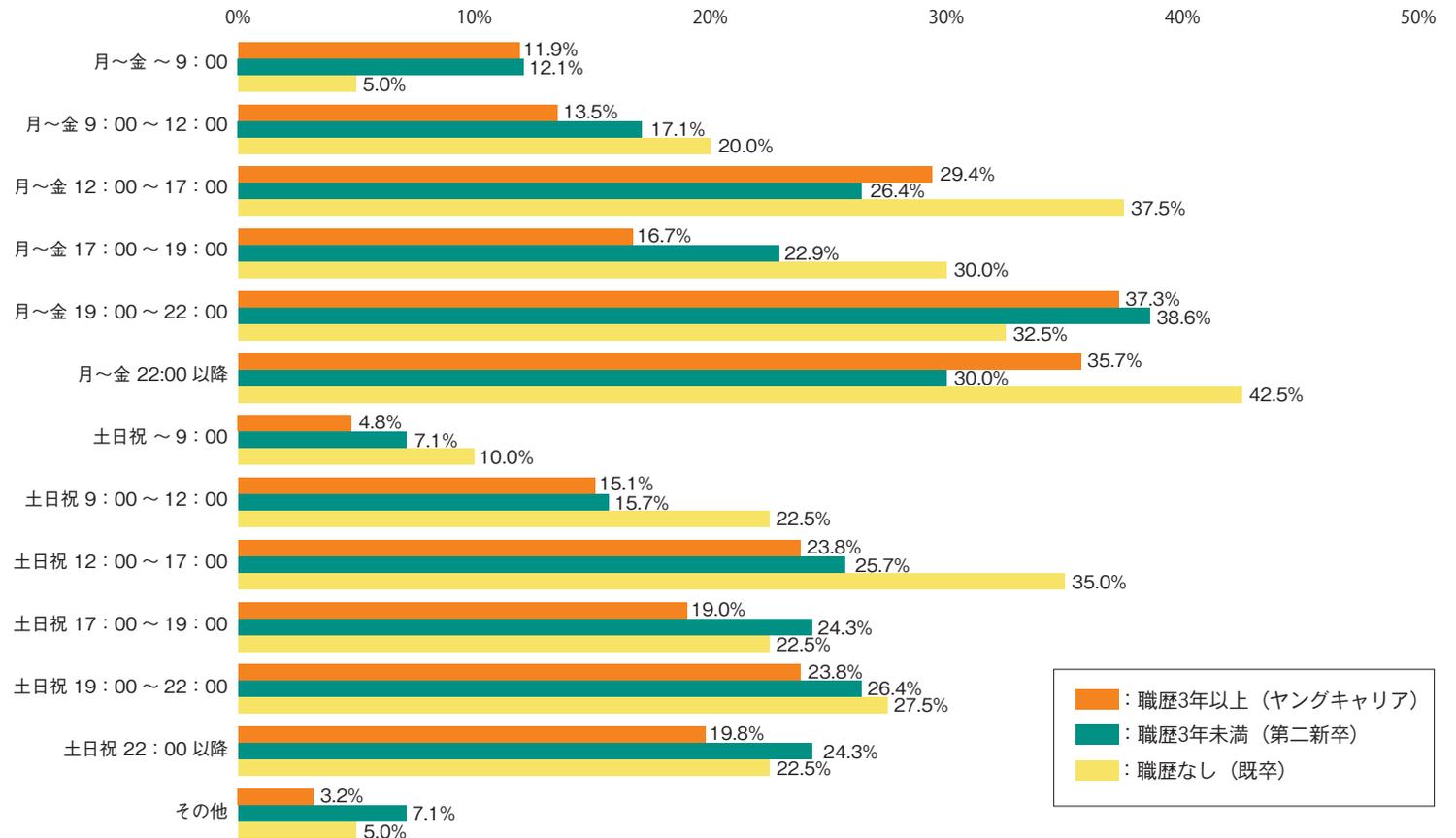
ヤングキャリア・第二新卒の約半数が3ヵ月以内の入社を希望。

ヤングキャリア・第二新卒は、平日の就業時間以降深夜にかけての求人サイト閲覧が多い傾向

Q 就職・転職を希望する時期はいつですか？
(回答数：306件)



Q 求人サイトを閲覧するタイミングはいつですか？(複数回答可) (回答数：306件)



就職・転職希望時期について、直近3ヵ月以内と回答した人の割合は、職歴3年以上の「ヤングキャリア」では50.0%、職歴3年未満の「第二新卒」では53.6%、卒業後3年以内の「既卒」では70.0%でした。いずれの属性においても約半数が直近3ヵ月以内の転職を希望する一方で、ヤングキャリアや第二新卒の5割前後は3ヵ月以上先を見据えた転職活動をしていることも明らかになりました。

求人サイトを閲覧するタイミングは、全体として土日祝よりも平日に閲覧する傾向、午前中よりも午後～夜に閲覧する傾向が見られました。その中でも、就業経験のあるヤングキャリアや第二新卒では「月～金 19:00～22:00」が最多、次いで「月～金 22:00以降」が続きました。既卒では「月～金 22:00以降」でした。

GAKUJO REPORT



転職意識調査レポート

2024年9月発表

「R e 就活」等に関するご案内・お問い合わせはこちら



R e 就活ご案内ページ
<<https://service.gakujo.ne.jp/services/rekatsu/>>



その他サービスに関するお問い合わせ
<<https://service.gakujo.ne.jp/services/>>

つくるのは、未来の選択肢



- 本 社 〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 9階 TEL (03) 6775-4510 (代)
- 大 阪 本 社 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-10 学情梅田コンパス TEL (06) 6346-6861 (代)
- 名古屋支社 〒460-0003 名古屋市中区錦2-20-15 広小路クロスタワー 12階 TEL (052) 854-7533 (代)
- 京 都 支 社 〒600-8008 京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング3階 TEL (075) 213-5611 (代)
- 福 岡 支 社 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル8階 TEL (092) 477-9190 (代)

株式会社学情は、東証プライム上場・経団連加盟企業であり、法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が出資し、10,000社以上の優良企業と取引する大手総合就職・転職情報会社です。会員数230万人の「20代向け転職サイト6年連続No.1(R e 就活)」(※2019年～2024年東京商工リサーチ調査20代向け転職サイト第1位)をはじめ、会員数40万人の「学生満足度3年連続No.1〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年～2024年オリコン顧客満足度(R)調査逆求人型就活サービス就活支援コンテンツ第1位)や、「就職イベント来場数2年連続No.1〈就職博〉」(2023年～2024年東京商工リサーチ調査就職イベント来場数第1位)を運営しています。